

市政懇談会(吉井公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月28日(木)19:30~20:58

参加者：73名(市民 58名、職員 15名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
1	・昨年の市政懇談会で出た意見に対しては、迅速に対応してもらい有り難い。今年、市道広江北条新田線、市道広江北条線について、アスファルト舗装が傷んでいる。生活道・通学路でもあるので、路面の改修をお願いしたい。	【東予総合支所長】 ・現地は確認しています。路面の改修については、市内全体の重要性、バランスを考慮し対応を考えています。また、部分的な路面の凸凹については、市の建設管理課でも対応を考えております。	—	・建設部 ・東予総合支所
2	・東予港の複合ターミナルの関係で、地下水の低下、塩水化の影響について、何か情報があれば説明をお願いしたい。	【建設部長】 ・国土交通省が、東予港整備事業の浚渫に伴う関係で、地元関係者に説明会を行っており、その中で地下水のサンプリング調査がありました。調査結果については、市からも皆さんに報告できるように、国土交通省に働きかけたいと思います。	—	・建設部
3	・広江川、一ツ橋川出口付近の海岸堤防及び護岸が空洞、隙間等傷んでいるので、補修等の検討をお願いしたい。過去の昭和南海地震や台風により、堤防を越えて海水が流入し被害を受けているので、海岸堤防に関しては、非常に神経質になっている地域であるため、早めに対応をお願いしたい。	【建設部長】 ・海岸堤防及び護岸についてですが、愛媛県が管理者となっており、現在、施設の調査を行っています。今後、調査結果をもとに、補修等の検討を行うようになるので、状況がわかり次第報告致します。	・愛媛県東予地方局河川港湾課に対し、早急に現地確認を行うよう要望しています。 ・調査および検討結果については、状況がわかり次第、報告します。	・建設部
4	・現在、市道東予港玉之江線の道路改良を行っている。自転車による転倒事故も相変わらず多いので、全線の工事が完成するまで、数年かかるとのことだが、できるだけ早期の完成をお願いしたい。	【東予総合支所長】 ・水路付近の擁壁について、崩れているところがあるので、現地を確認して前向きに検討いたします。	・8月2日に、地元自治会と改良区で協議を行い、水路側の擁壁については、改良区事業として実施を検討することになりました。 ・引き続き、早期完成に向けて、地元と協議を行いながら、道路改良事業を進めて参ります。	・建設部 ・東予総合支所
5	・西条市消防団吉井分団第2部蔵置所の半鐘台について、錆がひどくなっており、塗装をするため見積書をとったら、約50万円かかるとのことだった。市の方で対応をお願いできないか。	※後日回答いたします。	・半鐘台の塗装については、必要に応じ、錆止め等の塗料を市で準備し、地元分団へ塗装の依頼をしています。 ・今回も、吉井分団長へ塗装を依頼し、了解を得たため、塗料の準備にとりかかる予定です。	・消防本部
6	・玉之江駅の踏切付近の市道上に、電柱が複数(4~5本)あるが、市道敷にあり車輛の通行に不便であるので、電柱の移設をお願いしたい。	【建設部長】 ・市道沿いの民地側にご協力いただけるように、交渉がまとまりましたら、順次移設をしていきたいと思っております。	・電柱移転に関しては、地元自治会や沿線住民とも協力しながら、道路上からの撤去を進めて参りたいと考えております。	・建設部 ・東予総合支所
7	・国道196号と市道今在家石田線の、市道側交差点の左折に隅切りがないので、改良してほしい。	【建設部長】 ・市側が取り付けるべき隅切りではありますが、用地交渉が可能か土地所有者と交渉しようと思っております。地元の方もご協力をお願いいたします。	・信号機のある交差点でもあり、現状でも、左折時の安全性は一定確保されているものと考えております。 ・国道との接続になることから、道路管理者である国土交通省の意見も聞きながら、対策を考えたいと思っております。	・建設部 ・東予総合支所

市政懇談会(吉井公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月28日(木)19:30~20:58

参加者：73名(市民 58名、職員 15名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
8	・住友重機吉井アパート跡の現在の所有者は、今治造船であるが、今後の活用方法について、何か情報はああるか。	【市長】 ・昨年ぐらいから、今治造船が集合アパートを探していますが、この吉井アパートは古くて入居できなかつたようです。現在、300戸は自前で建てられているそうですが、まだまだ足りない状況であると聞いています。企業の事情を確認して、遊休地にしているのは勿体ないので、活性化のために使っていく方策があるのかどうか、検討をすすめていきたいと思ひます。	・現在のところ、当該地について建築確認申請書等も提出されておらず、問い合わせ情報も入っておりません。	・建設部
9	・市道楠浜北条線の東陽製菓前について、いつ頃完成予定か伺ひたい。	【建設部長】 ・年度内に工事が完了する予定です。3月末までには、通行できるようになると思ひます。	—	・建設部 ・東予総合支所
10	・先日の新聞報道で、ダイオキシンが広江川で検出されたとのことだったが、それ以前の調査結果はどうなっているか。調査の状況と今後の対策について伺ひたい。また、市の方に愛媛県からの報告はあったのか。(追加発言)この発表の時期が1年後ということであるが、風評被害を避けるためか。また、市には報告はあったのか。	【生活環境部長】 ・調査については、愛媛県が実施している(通常調査)の中の1つです。平成27年7月15日の検査では、ダイオキシンが基準値を超えていましたが、同年11月の検査では、基準値以内でした。県によると、水田で使用した除草剤に、不純物が混じっていたことが原因ではないか、とのことでした。平成28年度も継続して調査しているとのこと。平成27年7月以前の調査の結果についても、愛媛県で作成している環境白書に結果が記載されているので、後日、回答いたします。(追加に対し)愛媛県から、平成27年7月に調査した件について、状況の報告がありました。また、調査を続行するとの連絡もありました。	・愛媛県の公共用水域におけるダイオキシン類調査は、毎年地点を変え、県内3ヶ所程度調査しています。広江川は平成27年が最初の調査です。	・生活環境部
11	・中山川における水質検査の状況について伺ひたい。	【生活環境部長】 市が、丹原地区の4か所で、中山川のダイオキシン調査を毎年行っております。これにつきましては、全て基準値内でした。調査の結果は、西条市ホームページの環境衛生課のところ、西条市の環境報告書として掲載しています。また、その結果の状況が知りたいということであれば、お知らせいたします。	—	・生活環境部
12	・和霊神社付近の旭橋について、ものすごく傷んでいると思うので、改修(補修)してはどうか。地元では、大きな地震には耐えられないのではないかと考えている。	【建設部長】 ・旭橋に関しては、手元に資料が無いので、具体的にいつから補修することになるとは言えませんが、平成21年度に橋りょう等の長寿命化計画を策定し、平成26年度に、近接目視による点検を行いました。点検については、5年に1回行うこととしており、改修等については、計画に基づき順次行っていきます。また、現在の状況を確認して報告します。	・旭橋は、建設後80年が経過しておりますが、5年に1度の近接点検の実施時や、日常パトロール時においても、通行上の安全を確認しています。 ・8月4日、再度、職員で現地確認を行いました。一部鉄筋の露出箇所は見受けられますが、通行上の安全性に問題は無く、計画通り平成30年度に修繕工事を予定しています。	・建設部
13	・愛媛県が堤防調査として行っている草刈について、広江川河口の港湾区域は、草刈をしていないので、何とかならないか。湛水防除施設の辺りでは、灌木も生え地面のコンクリートを揺らすほどである。この除去も早急に対応願ひたい。	【建設部長】 ・愛媛県に河川区域か、港湾区域か、それにより取り扱いが違ひうのかどうかも含め、確認して後日報告します。	・愛媛県東予地方局河川港湾課に対し、早急に現地確認を行うよう要望しています。 ・対応内容については、分かり次第報告します。	・建設部

市政懇談会(吉井公民館)における意見等の概要

実施日時：平成28年7月28日(木)19:30~20:58

参加者：73名(市民 58名、職員 15名)

※「対応状況・今後の方針」の記載内容は、  
市政懇談会開催日時点のものであります。

No	質問内容	お答え(概要)	対応状況・今後の方針	担当部署
14	・河之内にある最終処分場内の通路に、き裂が入って通行しにくいので、アスファルト舗装をしてはどうか。また、その上に作業員が立っているが、雨除け、日除けとなるものを設置してはどうか。	【生活環境部長】 ・東予一般廃棄物最終処分場の通路の件については、現地を確認し対応します。また、作業員についても、無理をさせないように対応したいと思います。	・東予一般廃棄物最終処分場の通路については、搬入に支障がないよう適宜整備しており、現在は修復済みです。アスファルト舗装については考えていません。また、作業員についても、無理をしないよう注意していきます。	・東予総合支所
15	・南部交流センターの西側にある交差点について、赤いポールが邪魔になるのだが、何のために設置しているのか。ポールを置かない方が安全ではないか。	【建設部長】 ・ポールコーンについてですが、歩行者等の巻き込み防止のために設置しています。交差点の信号機設置時に、歩行者等の対策が必要となりました。車輛の通行については、ご不便をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。 【市長】 ・幅員が狭い中で、また、信号機を設置しにくい中、警察や安全協会にお願いして、出会い頭の事故防止のために設置してもらった経緯もあります。規格通りの交差点に信号を付けた訳ではないので、不便もありますが、事故防止ということでご理解いただき、発言内容はご要望として伝えたいと思います。	—	・建設部 ・東予総合支所
16	・横峰寺への遍路道が、日本文化遺産の認定を受けた。広江・今在家部落は遍路道周辺に共有林を持っているが、共有林を維持するための運営資金が不足している。今後の整備や作業の制約等何かわかれば教えていただきたい。	【市長】 ・遍路道については、先般、日本文化遺産に認定されました。世界遺産に向けて1歩踏み出しましたが、まだまだ課題があります。世界遺産となると一挙にはいきません。しかし、日本遺産の中から世界遺産になる案件が多くないので、もしかしたら早い時期になるのかもしれませんが。そうすると色々な制約は出てきます。指定地域は開発とかは難しくなると思います。しかし、当面は遍路道が有名になり、インバウンドとか世界から来られる人が増えるのではないかと、思われます。 ・横峯に上がる道と、香園寺に降りてくる道の辺りを、地元としてはしっかり整備していこうと思っています。日本遺産となると、国の予算で整備が出来るので、地元としてはうれしいことだと思います。これを契機として、文化遺産の顕彰、活用に努めていきたいと思っています。	—	・企画情報部